

平成29年9月1日
道路局企画課

バスタ新宿開業後1年の「成果」と「課題への対応」

バスタ新宿は、昨年4月4日に開業し、約1年が経過しました。
今回、開業後1年の「成果」と「課題への対応」についてとりまとめました。
引き続き、利便性向上と周辺交通の改善に努めてまいります。

概要

1. バスタ新宿の利用状況

- ・ 開業後約1年間で、累計利用者数が1,000万人を突破
- ・ 利用者数は平均約2.8万人/日、最大約4.1万人/日

2. 待合環境の改善

- ・ コンビニの設置: H28.11 暫定オープン → H29.4 本格オープン
- ・ トイレの増設: <女子> 8室→21室 <男子> 5室→7室
- ・ ベンチの増設: 146席 → 344席
- ・ 引き続き、バス事業者やターミナル会社と連携して利便性を向上

3. バスタ新宿前の国道20号の渋滞状況

- ・ 昨年12月より順次、高速バスの運行経路変更等の速効対策を実施
- ・ 速効対策後、平均速度は開業直後と比較して回復する傾向が見られており、引き続き、更なる対策を講じる

4. バスタ新宿前の国道20号の事故状況

- ・ 高速バス停やタクシー乗降場の移転等により、開業前よりも事故リスク(急ブレーキ発生件数)は軽減
- ・ 一方、新宿駅南口前のレッドゾーンでの乗降は、現地での呼びかけ等にも関わらず平日で増加。警視庁やタクシー協会と連携して対策を強化

5. 新宿駅西口周辺の高速バス路上待機の状況

- ・ 関係者への要請後、路上駐車は一旦減少したが、再び増加する傾向
- ・ 悪質なバス事業者への警告やバスタ新宿への乗り入れ規制等を強化

<問い合わせ先>

国土交通省 道路局 企画課 道路計画調整官 水野宏治

内線:37612 代表(03)5253-8111 直通(03)5253-8487

